

キャッシュレス決済と お金の管理

現金を使わずに買い物ができるキャッシュレス決済。以前からあるクレジットカードや電子マネーに加え、スマホを使って支払う方法が増えて多様化しています。便利な反面、つい使い過ぎてしまったり、不正利用の被害に遭うなどのリスクもあります。キャッシュレス化が進む社会で、安心して利用し、上手にお金を管理する方法をまとめました。



特集 キャッシュレス決済とお金の管理

- ▶ ネットで注文したら偽物が届いた
- ▶ トイレ修理で思わぬ高額請求

目黒区消費生活センター

相談専用 **03-3711-1140**
月～金曜日 9:30～16:30
上記以外の時間は
消費者ホットライン**188**

消費生活で困ったときはすぐ相談！

目黒区消費生活センター



めぐニャン



めぐニャン

キャッシュレス決済と お金の管理

主なキャッシュレス決済の種類

キャッシュレス決済は現金を使わない支払い方法で、以前からあるのが**クレジットカード**です。ここ数年カード会社は、利用金額に応じて付与するポイントの還元率を競っています。ポイント目当てに使っている人も多いのではないのでしょうか。

交通運賃のキャッシュレス化（ICカード導入）から始まった**電子マネー**は、発行会社が増えて、コンビニやスーパー、自動販売機などでも使えるようになりました。銀行預金の残高から即時引き落とせる**デビットカード**も、テレビコマーシャルなどにより知名度が上がってきています。これらは専用のカードを作って利用します。決済のタイミングはそれぞれに異なります（表1参照）。

表1 カードを使った主なキャッシュレス決済

主な種類	カードを作成するとき	カードを使うとき	支払いのタイミング
クレジットカード	審査あり	カードを提示	後払い
デビットカード	銀行口座に紐づけ	カードを提示	即時払い
電子マネー (交通系・流通系ICカード)	審査不要	事前にチャージ	原則、前払い

後払いのクレジットカードは 使い方に注意

利用時に最も注意が必要なのはクレジットカードです。銀行口座から実際に代金が引き落とされるのは、買い物をしてから数日～2か月近く後になります。お金の持ち合わせがなくても使えるため、多重債務に陥るケースもあります。一方、銀行が預金者に発行するデビットカードは、口座残高の範囲でしか使うことができません。

電子マネーは事前にチャージするタイプが多いので、手持ちのお金以上に使うことはできません。ただし電子マネーの中には、残高が一定金額以下になると、紐づけているクレジットカードから自動的にチャージを行うオー

トチャージを設定できるものがあります。その場合は後払いになり、しかも自分でチャージしないので使い過ぎになりがち。設定や使い方に注意しましょう。

スマホ決済も クレジットカード利用には注意

スマホの普及で一気に増えているのがスマホ決済です。「〇〇ペイ」などのサービス名で複数の事業者がサービスを提供しています。スマホを使った新しい型式ですが、カードを使うキャッシュレス決済と類似する部分があります。スマホ決済は支払い方法を選択して利用します（表2参照）。クレジットカード、銀行口座からの引き落としやチャージ、現金や電子マネーのチャージがあります。複数の支払い方法を併用できる事業者もあります。クレジットカードを使うと、やはり後払いによる使い過ぎなどのリスクが生じます。

表2 スマホを使ったキャッシュレス決済

事前準備

- 専用アプリをインストールする（〇〇ペイなど）
- 支払方法を選択し登録しておく



クレジット
カード

デビット
カード

現金や電子マネーの
チャージ

決済形式

- ① タッチ決済
支払う時に店側の専用端末にかざす
- ② コード決済
・利用者のスマホ画面に表示されるコードを店側が読み取る
・店側が用意しているコードを利用者のスマホで読み取る



支払い方法の多様化で 家計管理が煩雑に

家計からの支出は、毎月様々な方法で行っています。銀行引き落としの他、ATMで現金を引き出して支払う、現金を電子マネーにチャージして支払う、クレジットカードやデビットカードで支払う、クレジットカードなどを登録してスマホ決済で支払う…。便利ではありますが、お金の流れや、家計の全体像を把握しづらくなるデメリットもあります。

支払い方法と費目を関連付ける

上手に家計管理をするには、支払い方法と費目を関連付けるのが有効です。

例えば、家電の買い替えや旅行代金などの特別支出はクレジットカードで、行きつけのスーパーやコンビニはスマホ決済で、チャージは銀行口座から行うなど。さらにクレジットカードでの支払いは年間30万円まで、スマホ決済へのチャージは毎月3万円までなどと、予算を決めて残高を見ながら使えば使い過ぎを防げます。現金とは異なり、キャッシュレス決済は「いつ、どこで、何を、いくらで」など、時系列で明細や履歴を確認できるのもメリットです。収支の管理に活用しましょう。

Point **キャッシュレス決済で使い過ぎを防ぐポイント**

- 費目と関連付ける
- 予算を決める
- 履歴や明細を必ず確認する

キャッシュレス決済のリスク対策

口座情報を不正に入手し、本人になりすましてキャッシュレス決済口座を作り、銀行口座から預金を不正に引き出す事件がありました。スマホやパソコンに偽のメールを送りつけて、偽の画面に誘導し、ネットバンキングのパスワードなどを盗み取った上での犯行です。不審なメールのリンクは絶対にクリックしてはいけません。



不正利用などの被害に遭わないためには、使っていないサービス（カード、アプリ、銀行口座など）は速やかに解約し、使っているサービスも身に覚えのない支出がないかこまめな確認が必要です。クレジットカードの番号やパスワード、ネットバンキングのログイン時の契約者番号やパスワードの管理も重要です。

スマホ決済のチャージ方法として銀行口座を登録する場合は、特に注意が必要です。銀行口座と紐づけたくないなら、コンビニATMなどから現金でチャージする方法もあります。

スマホの紛失や身に覚えのない請求を受けたときには速やかにサービス提供会社（アプリ運営会社やクレジットカード会社など）の顧客サポート窓口や金融機関に連絡をしましょう。連絡先はスマホとは別に保管しておくといいでしょう。

便利なキャッシュレスを安全に使いこなして家計管理に役立てましょう。

キャッシュレス決済の支出管理の例

決済手段と用途のグループ化

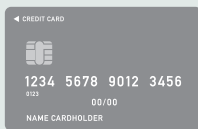
支出のチェック

自動引き落とし



住居費
光熱費
通信費

クレジットカード



特別支出
レジャー費

電子マネー

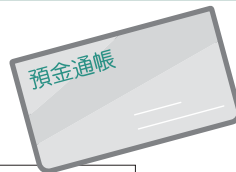


食費
日用品費
交通費

スマホ決済 (コード決済)



コンビニでの支払い



通帳



カード明細



利用明細



通帳



はい 消費生活相談です

ネットで注文したら 偽物が届いた

Q 「高級ブランド品が格安!」というSNSの広告を見て、リンク先のサイトで定価12万円のブランドバッグを2万8000円で代金引換で買った。しかし縫い目が雑で偽物だった。メールを送ったが返事がない。返品したい。

A 当該ブランド公式サイトの連絡先は、相談者の申し出による内容と全く違っていました。公式サイトには偽造品と詐欺サイトに関する注意喚起があり、相談者が申し込んだサイトは偽サイトと思われる。事業者と連絡が取れない場合、発送代行業者がわかれば、連絡してみましょう。

図 詐欺サイトを見分けるポイント

https(プロトコル)に「s」があれば、通信データが暗号化されている。

【URL】http(プロトコル)に「s」がなく暗号化されていない。

【住所】番地がなく不完全、実在しない

【連絡先】固定の電話番号がない、メールアドレスのみ

鍵のマークがあれば通信データが暗号化されている。

【金額】一般に流通している価格より安い

【支払い方法】銀行振込みのみ(個人名義口座)もしくは代引き配達のみ

【表記】不自然な日本語や通常使用されない旧字体など

支払方法について 銀行振込

送料・配送について 送料無料!三日か五日届けます!



めくニャンからの アドバイス

SNSや動画の広告をきっかけに注文し「お金を払ったのに商品が届かない」「粗悪なコピー品が届いた」「事業者と連絡が取れない」などトラブルが多数発生しています。安心して購入するために下図のポイントを確認しましょう。

最近の詐欺サイトは非常に巧妙化しており、公式サイトと見分けるのが困難なものもあります。少しでも不安を感じたら購入をやめましょう。返品条件や解約方法の制限などがあるか、申し込む前に確認しましょう。

トイレ修理で思わぬ高額請求

Q トイレが詰まり、ネットで検索した事業者に来てもらった。「このままでは直らない」と便器を外して高圧洗浄を勧められ、20万円を請求された。高額だと思う。

A トイレが詰まると慌てて事業者を呼んでしまいがちですが、複数社から見積もりを取りましょう。次々と修理方法を提案された際はその都度確認し、納得できない場合は契約しないでください。市販のラバーカップで解消することもあります。事業者を呼ぶ前に試してみましょう。



めくニャンからの アドバイス

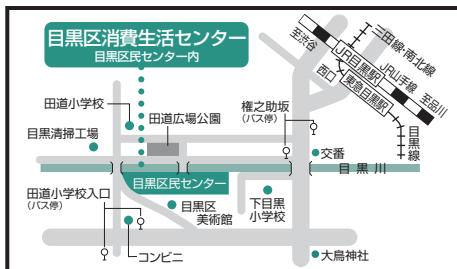
日頃から信用のできる事業者を探しておきましょう。集合住宅の場合は管理人に相談することも有効です。賃貸の場合は管理会社を介した方が良いでしょう。

東京都下水道局のホームページで地元の指定工事事業者を紹介しています。

東京都下水道局 排水なんでも相談所
<https://www.gesui.metro.tokyo.lg.jp/living/jigyousya/list/index.html>

発行 目黒区消費生活センター
(目黒区産業経済部産業経済・消費生活課)
〒153-0063 目黒区目黒2-4-36 目黒区民センター内
TEL: 03-3711-1133 FAX: 03-3711-5297

メールマガジンも配信しています。



目黒区 消費生活 検索